

すね。

この経験ってうちに来ていただいている方皆さんが経験していることですよ。しかもマッサージと違って歯科は痛いし。思わぬ患者体験でした。

さて、成果のほどは…こんなものなんですかね。まあ、何度か行ってみようと思います。

高い入れ歯？

皆さんご存知のように歯科には保険の範囲内の治療とそれ以外（保険外、自費）の治療があります。保険外の値段は言い値ですので、ある程度の相場はあっても各医院によってまちまちです。

さて、入れ歯の話。もちろん保険の

範囲で作れるものとそうでない物とがあります。違いは何かと言うとフレームの材質の違いなのです。分かりやすく言うと人工の歯以外の部分、ピンク色の部分（歯ぐきに当たる部分）や針金の部分です。

部分入れ歯であれば保険外にすることの利点は多くあります。うちでもよく作らせていただきます。「針金のない入れ歯」入れ歯など。一方、総入れ歯には針金などが無いのでピンク色の部分だけ差が付きまます。

総入れ歯の工夫のほとんどは上顎の天井や下顎の内側の部分に金属を入れるということ。これによってその部分が薄くなり、異物感が少なくなると言われています。しかし、金属を使う分重くなります。また、保険外に入れ歯は基本的に調整が難しいのです。最初はピッタリしている

良いのですが、調整や修理が必要になると意外と難しく、できないこともあります。

僕は大学卒業

後10年入れ歯の講座にいました。

その時、上顎の自費の入れ歯はいくつか作りましたが、下顎の金属の入れ歯は作ったことがありません。と言うより、これまでの歯科医師人生の中でも作ったことがありません。理由は簡単、下顎の入れ歯は調整をしないとなかなか合わないのに調整し辛い金属を使用した入れ歯はメリットが少ないのです。

当たり前ですけど「高いものは良いもの」と考えがちですが、自分の体との適応を考慮して選択した方がいいですよ。

